

帯広病院 21-4111  
 白樺医院 38-3500  
 ケアセンター白樺 41-1165  
 白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協  
 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会  
 帯広市西9条南11丁目1番地  
 0155-21-4718  
 発行責任者 今野 光昭  
 URL: http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp  
 E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

# 十勝勤医協に相談してみよう!

## ◆十勝勤医協帯広病院地域医療連携室のお仕事◆

今、多くの病院に「地域医療連携室」があります。帯広病院の「連携室」は主に地域の病院や施設からの紹介患者さんの調整と、帯広病院からの転院や在宅復帰にかかわる支援などが主な仕事です。退院の調整では、勤医協内の在宅部門やケアセンター白樺と連携をとって患者さんにとって最善の方法を検討しすすめています。もちろん地域の居宅事業所や介護施設などとも多くの連携を積み重ねています。

### 入院先でお困りの際は 勤医協帯広病院へご相談ください

当院では、軽中等症の患者さんの入院を受け入れています。医師が直接お話を伺いますので、お気軽にご相談ください。

#### ご相談の流れ

患者さん・ご家族

かかりつけ医  
 入院希望日などご相談ください

(対象の一例)

- ・診断がついていないが、入院での経過観察が必要な場合
- ・在宅生活の継続が困難な場合
- ・肺炎などの急性疾患での緊急入院
- ・廃用症候群などリハビリが必要な場合
- ・レスパイト入院が必要な場合

ご依頼

十勝勤医協帯広病院  
 担当医師

お返事

即日回答いたします。レスパイト、リハビリ入院は地域連携室にご相談ください



まずはお電話ください  
 0155-21-4111(代表)

連携担当医: 瀬川高志(副院長)  
 地域連携室: 林下亜希(連携室長)



十勝勤医協帯広病院 〒080-0019 帯広市西9条南12丁目4番地

十勝管内のクリニックにご案内・配布しているポストカード

### 法人内の連携で

Aさん(70歳・女性)は古くからの帯広病院の患者さんです。5月に入ってから頻回の受診、精神的落ち込みが強くなり「お金がない。食べるものもない。生きていくのが大変。」と訴え、精神の安静を図るため入院となりました。入院中にアルツハイマー型認知症中等度以上と診断され、今後の在宅生活は困難と判断。療養先を探すこととなりました。

帯広病院では、在宅生活が困難で入院となる患者さんが増えています。多くは他院から急性期治療を終えての紹介、ケアマネージャーから依頼を受けての入院です。入院後、リハビリなどを実施しても、在宅生活が困難な場合には、早期にご家族の方と面談をして次の療養先を提案して支援をしています。Aさんの場合は1人暮らしでキーパーソンとなる家族がいないため次の療養先探しが困難なケースですが、先日、ケアセンター白樺で入所を受けてもらい療養支援・生活支援を継続できることになりました。帯広病院とケアセンター白樺、この法人内の連携がなによりも十勝勤医協の強みです。

### より困難なケースも

在宅復帰以外の療養先の多くが老健施設ですが、時期によっては待機者が多く、入所待ちの状況が続きます。内服薬のおくすり代が高いために入所が困難なケースもあります。老健以外の施設も空きは少なく、また経済的な理由で高い入居費が支払えないために申し込みを断念するケースもあります。事例で紹介したような、認知症で、身寄りも後見人もいない患者さんに対しては現状、後見人がいないと受け入れできないと判断する施設が大半です。その場合は入院後、認知症の専門外来を受診して医師の診断書を作成してもらい、成年後見の手続きを行います。しかし、後見人の選任には時間がかかり、その間、施設待ちの入院が続きます。

### 差額ベッド料をとらない地域のベッドとして

お金のあるなしで医療に格差をつけないという理念のもとで帯広病院の病床ではいわゆる「差額ベッド料金」をいただいません。その貴重な地域のベッドをご紹介するために十勝管内の全クリニックと地域の居宅事業所に入院の紹介を呼びかけるポストカードを定期的に配布しています。今までまったくつなげられなかったクリニックからの問い合わせも増えてきています。

### 友の会からの相談もOKです

友の会の世話人さんから「母親が自宅で動けないでいる」との連絡が連携室に入りました。緊急性はないと判断しましたがすぐに外来看護師が自宅を訪問、ケアマネとも連絡をとり、かかりつけ医がなかったため、帯広病院へ受診、その日のうちに入院となりました。このように友の会会員さんからの相談でもOKです。まさに勤医協と友の会の地域連携です。在宅療養などでお困りの時もぜひお気軽にご相談ください。

### 聴診器

▼我が家の「子猫の額」ほどの庭で、小さな茄子とし唐、ピーマンが初収穫された。さつそくグリンで転がしてみながら素焼きしてみたら、香りがよくて好評▼ご近所にも野菜作りを楽しむ方たちがたくさん。本格的な畑で、通りがかりに声をかけてくださって、菜っ葉やきゅうり、ズッキーニをいただいたが、どれも採れたてで、この上ないおいしさ▼野菜や果物には「植物力」があるそうだ。「地球上の生命あるものはみな植物に生かされている。肉食の動物が食べる動物も植物を食べているからだ。そのために、植物は食べ尽くされたいよう毒や香りなどで実を守り、同時に花粉や種を動物に運んでもらい生きていく場所を広げてきた」(ビッグイシュー408号)

▼植物の力がないと私たちは生きていけない▼コロナ禍で私たちは、外出を避けマスクは必需品、密を避ける生活が続いているが、「植物は同じ場所にとどまり、言葉の代わりに香りやコミュニケーションをとり密植にならないよう自分で間引きしたり、風や動物の力を借りて種を散布したりしながら約4億7千万年の間陸上で生き抜いてきた」と植物学者の田中修さんが言う▼コロナの克服は植物に学ぶべき。自然と科学を土台にして、人間だからこそ実現できる、命を大切に政治にこの秋こそ切りかえよう(智)

シリーズ

# 憲法があぶない

**改憲・再び戦争させないために**

憲法施行74年の5月3日、朝日新聞の世論調査は、改憲の「必要」45%、「必要なし」44%でした。第9条は、前年との比較で「変えない方がよい」65%↓61%、「変える方がよい」27%↓30%でした。国際紛争を戦争・武力で解決することに反対する私たち国民は、一段と気を引き締めて取り組むべきとの思いを強めました。

憲法学者の水島朝穂氏(早稲田大学教授)は次のように警鐘を鳴らす。菅政権は、イデオロギッシュに発言・行動した安倍前首相とは異なり、実利をとりつつ狙っている。「改憲」を言い過ぎると、野党やメディアから反発を招き、国民に論点を気付かせてしまう。結局改憲が進まないで国民への説明を極力しない作戦である。

例えば(軍事兵器に関してみると)\*「代替イージスアショアII陸上配備型迎撃ミ

サイルシステムに替わる代替艦艇2隻」の新造とシステムの購入。\*ステルス戦闘機F35A及びBの大量購入。\*更にF35Bを搭載する護衛艦「かが」を改修して空母化。\*F15戦闘機を改修して長射程に巡航ミサイルを搭載可能にする...等々。これらは憲法が禁じている戦力の保持・強化である。しかも許し難いのは、自・公政権が願っている「敵基地攻撃能力」外国侵略・戦争能力を高めるものです。着々と「実質改憲」が進んでいると言わざるを得ません。

国民がコロナ禍で命の不安と生活の困難に直面している最中、野党の反対を押し切って通常国会は閉会しました。成立法案の中に「国民投票法」があります。賛否が拮抗している(前記)だけに、双方にとって「広告規制」等の問題は、「今後に検討する」という曖昧なままでの成立は大問題であると思えます。

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

## いつでも元気

MIN IREN

2021 8月号 380円 好評発売中

陶芸「広島、1945.8.6」

けんこう教室 在宅医療がめざすもの(上)

うちでも元気 体操&脳トレ

ワクチン接種を支援

まちの子カラ 徳島県美波町

食と健康 血管をイキイキさせる食事

発行=徳島県民医連研究所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター8階 電話 03(5842)5656 FAX 03(5842)5657




地域で対応が難しい友の会は本部から参加

【友の会連絡会事務局】

「思いのほかスムーズに接続が出来たので、今後も取り組みそうです」などの感想や、地域で勤医協の医療介護をどう紹介して行けばよいか悩みなが行っているという意見も出されました。職員からは、「協力共同の取り組みを進める上で貴重な交流が出来た」「コロナ禍での地域での取り組みを聞けて本当に励まされた」などの感想が寄せられました。1時間という制限はありながらも、「つながること」を重視して引き続き取り組みを進めていきます。今年度は、7月末までで全9回約80名の参加を予定しています。

## 地域で安心して住み続けられるために

～地域包括支援センター主催のケアマネジメント会議に参加～



積極的に意見交換する高橋ケアマネジャー

地域包括支援センターは、保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員等を配置して、チームアプローチにより住民の健康保持や生活安定のために必要な援助を行い、保健医療の向上と福祉の増進を包括的に支援する施設で、帯広市には4か所設置されています。

帯広市の西地域を担当している地域包括支援センター愛仁園が、個別支援から地域支援への総合的なサポートシステム作りを目標としたケアマネジメント支援会議(事例検討会)をWebで開催しています。ケアマネジャーとして、地域の高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる地域包括ケアシステム構築のために学びを深められる機会です。

6月15日(火)に行われた第2回会議では、居宅白樺の高橋ケアマネジャーが事例提供を行いました。

躁鬱状態を繰り返す夫(80歳、要介護2)

の在宅生活について、難病も抱える高齢の妻と精神的にストレスを抱えやすい次女で適切に介護を継続できるか不安があり、今後どのように支援すべきかを検討してもらいました。参加者からは、この間の関わりを評価してもらいながら、今後の支援についてアドバイスをしていただきました。高橋ケアマネジャーから「事例提供により解決の糸口をみつかることができました。地域の会議に参加することは、地域のネットワーク作りや新たな社会資源の構築のきっかけにもなると思います。今後も積極的に参加していきたい」と感じを出されています。今後も定期的に参加し、ケアマネジメントの質の向上をめざしながら、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられる支援を続けていきます。

## 地域別世話人会議

2021年度は新たな形式を取り入れ実施

共同の取り組みを進めるために

On the web

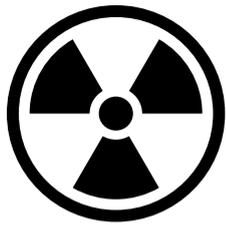
友の会と職員が積極的に意見交換

例年、地域と職員との貴重な意見交流の場として年に一度行ってきた地域別世話人会議。地域役員・世話人と職員が複数名集まり多数の会場で行う会議形式だったため、昨年度は感染症拡大防止のため中止を余儀なくされました。今年度は何とか開催すべく、オンライン参加を基本に取り組みを進めています。



顔を見て有意義な意見交流が出来ました

「思いのほかスムーズに接続が出来たので、今後も取り組みそうです」などの感想や、地域で勤医協の医療介護をどう紹介して行けばよいか悩みなが行っているという意見も出されました。職員からは、「協力共同の取り組みを進める上で貴重な交流が出来た」「コロナ禍での地域での取り組みを聞けて本当に励まされた」などの感想が寄せられました。1時間という制限はありながらも、「つながること」を重視して引き続き取り組みを進めていきます。今年度は、7月末までで全9回約80名の参加を予定しています。



# 放射線見聞録

帯広病院診療放射線技師 澤谷 宏治

## 身の回りの放射線①

放射線の持つ高い透過力やエネルギーは、医療をはじめ、農業、工業など、身近な多くの分野で利用されています。



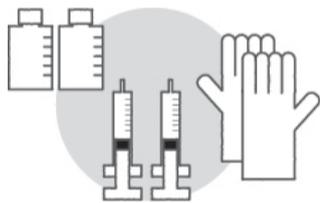
## 医療分野

### 診断

人体を輪切りしたように体内の様子を観察することができます。また、放射性同位元素を注射し、放出される放射線を検出するPET検査で、がんの早期発見も可能になっています。

### 滅菌

注射器や手術で使うメスなどの医療器具は、細菌などの微生物を死滅させる必要があります。現在は、ディスポーザブル(使い捨て)の器具が数多く、包装したまま滅菌できる利点があります。注射針、注射筒、採血器具、包帯、ガーゼ、絆創膏、綿棒、手袋、マスク、プラスチック製縫合糸など多くの医療器具に利用されています。



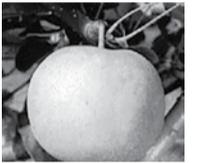
### 治療

放射線によってがん細胞を手術せずに破壊し治療することができます。陽子線や重粒子線などを駆使した高度な治療技術が発達してきています。

## 農業分野

### 食物の品種改良

日本では1950年代から放射線を使った品種改良が行われています。黒斑病に強い梨や寒さに強い稲などが作り出されました。市販のえのきだけでもそうです。花の色の品種改良も行われています。新種の育成は、イネやムギ、レタス、モモ、トマトなどの作物の他に、キク、バラなど園芸分野でも盛んです。日本酒、味噌、醤油などの製造に使われる麹菌(白麹菌など)や酵母も作り出されています。



### 食品保存

じゃがいもの発芽を防止します。日本ではじゃがいもですが、海外では生鮮野菜、果実、生鮮肉類、調味料(スパイス)の殺菌などにも使われています。

### 食品容器などの滅菌

化粧品(原料粉末、マスカラ、フェイスマスク)・容器・ふた(目薬、冷凍ご飯、ドリンクキャップ、マーガリン・乳製品、竹串)・包装材料・袋(切り餅、果汁、クリーム)など身近な製品で利用されています。食品容器を放射線滅菌する場合、空の状態での滅菌され、後から食品が封入されます。日本では、食品そのものへの照射を原則的に禁止しています。輸入も許可していません。ただし、じゃがいもの発芽防止のみ許可されていて、土幌町農業協同組合が実施しています。

### 害虫駆除

沖縄では、ゴーヤなどに被害を与えていたウリミバエの駆除を目的に、人工飼育したオスに放射線を照射。不妊化してから野外に放つことで、駆除に成功しました。



新型コロナウイルスの影響で今年に延期となった東京オリンピック。開催に対して賛否の声が多く聞かれますが、7月23日にいよいよ開幕されます。さくら療養棟では、オリンピックに関連して6月22日(火)に「さくらミニオリンピック」を開催しました。風船バレー・玉入れの2種目をチームアメリカ、チームオーストラリア、チーム中国、チームロシアの4チームに分かれ競い合いました。どちらの競技も白熱した闘いで、利用者様の大きな歓声や補助に入った職員のアクロバティックな身のこなしもあり、会場中がオリンピックさながらの盛り上がりとなりました。短い時間ではありましたが利用者様、職員が一体となってミニオリンピックを成功させることが出来ました。

東京オリンピックが開幕した際にはテレビの前でおもいっきり応援しましょう!

【2階療養棟 介護福祉士 根岸 一真】

## 自様 感染対策の土壇場を乗り越えよう!



今回は、今年の4月より毎月行っている大作づくりについてご紹介させて頂きます。現在8月に向けて、ひまわり畑と花火を作成中です。ひまわり畑は、塗り絵がお好きな利用者さんにひまわりの塗り絵をして頂き、そのあと、はさみを使うのが得意な利用者さんに、完成した塗り絵を切って、切り絵にして頂きます。花火の作品は、模造紙に黒紙を貼り夜空を描き、カラフルなお花紙を丸め花火にします。利用者さんにアドバイスを頂きながら小ささまざまな花火を完成させる予定です。利用者さんの中には、「完成したらお嫁さんに見せたい」と言ってくださる方もいらっしゃると思います。今後も余暇活動の一環として、利用者さんの持っている能力を引き出し、季節を感じてもらえるような作品づくりを行っていきたいと思います。

【デイサービスすずらん 村上 あゆみ】

## すずらん 見事な作品作成中!

# 友の会連絡会コーナー 生き生き広場

新型コロナウイルスの感染が広がり、取り組みが制限される中、各友の会では、工夫を凝らした独自ニュースで、情勢や各々の取り組みを会員さんに紹介しています。

今月も各地で発行されたニュースの一部をご紹介します。

## 音更北友の会

今月の独自ニュースでは転倒予防に有効な「片足立ち」について紹介。

## 上士幌友の会

長らく自粛していた「ふまねつ」との再開をご案内しています。7・8月の予定は、各会場月1回ずつ、しばらくぶりのふ

## 音更北友の会 会長 重堂 登

運動の方法をその注意事項について、図を交えわかりやすくご説明しています。併せて、新年度の大腸がん検診のお勧めとグッズ配布の予定をご案内しています。

## 広尾友の会

広尾友の会では、昨年引き続き総会を書面開催としています。収束の目途が立たない新型コロナウイルスの世界及び日本の感染者・死亡者の状

況を紹介し、会員さんを紹介し、体力を落とさない事への注意喚起をしています。また、会員さんより、「吹き布」「リングブル」が提供された事も

## 東友の会

今月の独自ニュースでは、新型コロナウイルスがまん延する中で注意すべき点について複数ご案内しています。また外出の機会が減っている会員さんへ、引き続き「いつでも元気のレッツ体操」

2021年度の大腸がん検診のご案内を、毎年受けることの意義も含めてお伝えしています。

## 西帯広友の会総会

### 西帯広友の会

2021年度の総会を6月27日に西福祉センターで27名の参加で開催しました。

紹介、勤医協を支える活動への感謝を紙面で伝えています。

紹介、勤医協を支える活動への感謝を紙面で伝えています。

【西帯広友の会 野坂 勲】

# 頭の体操

次の□に漢字を入れて熟語をつくり、□の漢字を並べ替え□の中に入れて、答えを完成させてください。出題者は霜村英靖さん（帯広市）です。

旅 □ 間 参 □ 客  
乗 □ 大 察

有 □ 害 視  
皆 □ □ □

### ヒント

コロナが終息せず、東京五輪はこのようにして開催されることになりました。

【答え】  
□ □ □ □  
(漢字でご記入ください)

### 応募方法

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで左記へお送りください。

「友の会ニュース」への感想、ご意見などを添えて頂けましたら、可能な限り紙面でご紹介いたします。(匿名希望の方はペンネーム可)

### 宛先

○郵 送  
〒080-0019  
帯広市西9条南11丁目  
十勝勤医協会館内  
友の会ニュース編集部  
○メール  
soshiki@tokachi-kin-kyo.or.jp

### 賞品

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

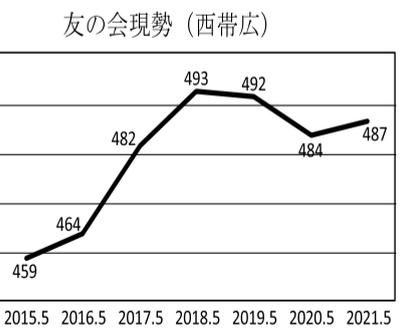
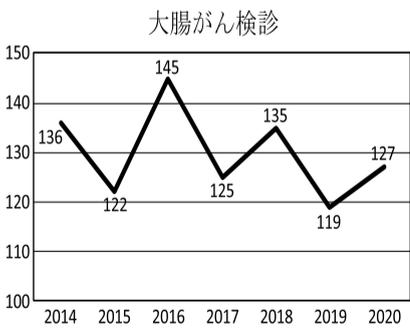
### 締め切り

8月20日(当日消印有効)。発表は第449号(10月号)紙上です。

### 第445号の当選者

答えは「伊佐木」でした。応募総数104通、正解者102通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

- 一ノ渡末子 開 康子
- 菊地哲生 天神浩尊
- 村川みはる (帯広市)
- 茂木啓行 (音更町)
- 蔵野節子 (幕別町)
- 渡辺ゆかり (芽室町)
- 渡辺文子 (幕別町)
- 石谷重直 (陸別町)



- 【音更東】守屋 敏紀  
【音更西】増田 浩毅  
【音更南】野口 清子  
【音更北】中嶋 晴子  
【上士幌】和田 鶴三  
【上士幌】山本 政俊  
【新得】土山 武志  
【清水】田中けい子  
【鹿追】武田 耕次  
【芽室】梅津 美政  
【中札内】西村 和正  
【更別】大津寿美香  
【大樹】有岡千恵子  
【広尾】前崎 茂  
【幕別】小林 正明  
【札内東】鈴木志摩子  
【札内西】岡崎節子  
【忠類】増田 武夫  
【豊頃】岩井 明  
【池田】岩本 正雄  
【本別】阿保 富男  
【足寄】田利美智子  
【陸別】黒沼 明美  
【東】山口久美子  
【柏】加藤 昌明  
【光南】村上やよい  
【鉄南】牧野美智子  
【中央】田村力オリ  
【栄】佐藤 久輝  
【開西】岡本 顕  
【西帯広】野坂 潤子  
【西南】麻生 恵子  
【緑ヶ丘】堀田 省悟  
【白樺】武井 純子  
【新緑】齋藤 光枝  
【柏林台】横塚恵利子  
【緑西】村上久美子  
【稲田北】平 麗子  
【稲田南】藤田 功  
【川西】原 正子  
【大正】岡山 幹男